

広報 ひこね

2014

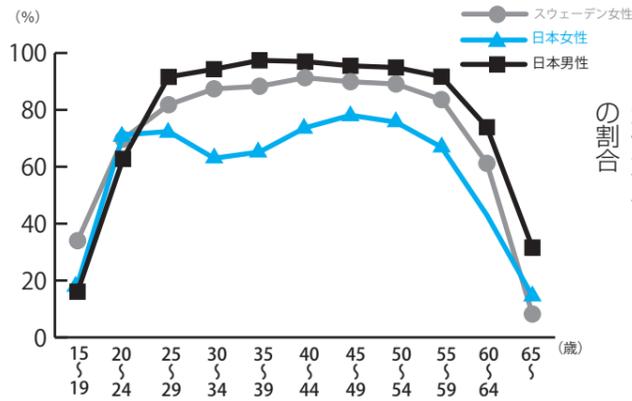
6/1

特集

男も女も
みんなが

輝けるまちへ

- 期日前投票のお知らせ
7月13日(日)滋賀県知事選挙 …… 6
- 福祉医療(乳幼児以外)の更新申請 …… 9
- 募集 植物・昆虫採集と
標本作り体験教室 …… 11
- 市職員を募集します …… 14
- 消費生活相談窓口つうしん
知らないメールにご用心 …… 21



▲グラフ1 年齢別労働力率 資料・労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較」(2011年)

キーワード1 M字カーブ

左のグラフは、労働力率を年齢順につないだものです。女性の社会進出が進んでいるスウェーデンと違い、日本のグラフは、結婚や出産の時期に当たる年齢でいったん低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇しています。

この形が特徴的なことから、「M字カーブ」と呼ばれています。Mの文字の谷間にあたる部分が深くなるほど出産や育児をきっかけに退職する女性が多いということを示しています。

労働力率 15歳以上人口に占める労働力人口(就業者+完全失業者)の割合

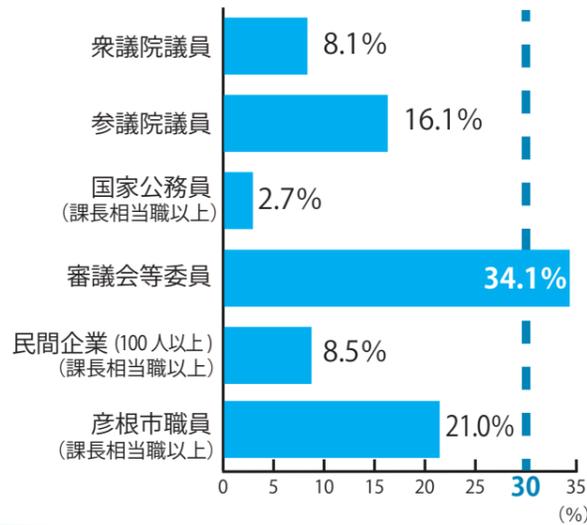
キーワード2 30%へ

この数字は、「2020年までに指導的地位(※)に就く女性の割合を30%にする」と政府が掲げた目標の数字です。

しかし、右のグラフ2にも見られるように、日本の企業などにおける指導的地位に就く女性の割合は、目標に届いていません。

出産や育児をきっかけに退職する女性が多いことや、仕事と家事を両立するのが困難といったことなどが、目標に届かない原因とされています。

※議会議員あるいは法人・団体などにおける課長相当職以上の者



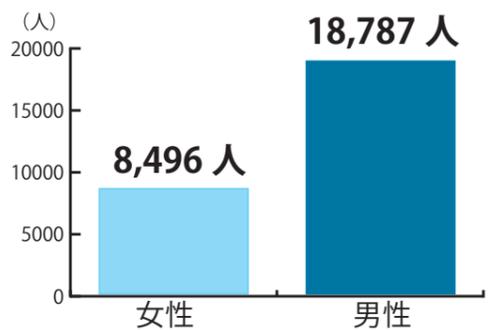
▲グラフ2 指導的地位に就く女性の割合 資料・内閣府の資料をもとに作成

キーワード3 家事場のパパチカラ

これは、内閣府が発表した平成26年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズです。

男性がもっと家事・育児・介護・地域活動に関わりたくなる「長時間労働を減らして、仕事を含めた「生活」に豊かさ」というテーマで募集されて選ばれました。

女性の社会進出のためには、家族(男性)の協力が不可欠です。しかし、男性が長時間労働を強いられ、家事場のパパチカラを発揮することができません。「男女共同参画」というと、女性のための施策と思われがちですが、実は、男性への支援が大きな力を握っています。



▲グラフ3 男女別自殺者数 資料：警察庁自殺統計原票 (2013年)

キーワード4 男性は弱音が吐けない?

さまざまな社会問題を男性の立場から見るとどうでしょうか。少子化や共働き夫婦の増加、一人世帯の増加など家族構成の変化により、妻や親を介護する男性が増えています。

左のグラフ3は、男女別自殺者数を示しています。男性の自殺者は、女性の約2倍となっていることがわかります。

経済的な理由や仕事の原因で自殺した人は、女性と比べて男性が多く、その背景には、男性が弱音を吐くことができないという意識が社会の中に存在していると言えるのではないでしょうか。



特集 男も女も みんなが輝けるまちへ

6月23日～同29日は男女共同参画週間です

老若男女、すべての人が、自分らしく輝くために必要なことはなんですか。

その答えは、人によってそれぞれ考えがあると思います。「ありのままの自分を人から認められ、そのことで自分に自信が持てる」ということが理由のひとつとしてあるのではないのでしょうか。

少し前までは、管理職といえば男性というイメージが強く、また、保育士や看護師などの職業は女性が就いているイメージが強くなりました。しかし、このような男女観は時代の変化とともに少しずつ変わってきています。

「男だから」「女だから」ではなく、みんながいまいきいきと輝ける社会をつくるという考え方を「男女共同参画」といいます。

これから紹介する4つのキーワード(左ページ)とともに、男女共同参画について考えてみましょう。

問い合わせ先 困人権政策課 ☎30・6113番、FAX 24・8577番

誰もが主人公になれるよう応援します

男女共同参画推進事業者表彰

彦根市では、男女共同参画に積極的に取り組む事業者を表彰しています。平成25年度には4つの事業者が表彰されましたので、事業者の取り組みなどを紹介します。

平成26年度も事業者を募集しています。詳しくは決まりしだい、広報ひこねなどでお知らせします。

川瀬馬場町駅地区自治会お楽しみ会

妻を亡くしたメンバーの「飯くらい炊けなあかん。将来、困る」という一言をきっかけに、家庭生活での自立のための一歩として男の料理教室を始めました。

町内の高齢化や独居老人の増加が進む中で、お互いに助け合える仲間づくりを目的に、男女が共同して参画できる環境づくりに取り組んでいます。

代表 白杵孝さん

年2回の男の料理教室で、前はゴーヤ料理に挑戦しました。おひたし、天ぷら、佃煮なども料理しました。試食会はいつも妻同伴なので、懇親会も兼ねて楽しく活動しています。
(写真前列左が白杵さん)



▲お楽しみ会の皆さん

社会福祉法人 彦根福祉会 城南保育園

女性の職場という印象が強い保育園で、積極的に男性保育士を雇用しています。

性別にとらわれない人材の登用を行い、女性も男性も働きやすいように職場環境を整えて、お互いを尊重した職場づくりを行っています。

保育士 白数泰規さん

子どもの頃にお世話になった保育士が男性だったことがきっかけで、保育士になりました。子どもに対して、指導したいポイントが女性と違う部分があり、その良さを活かしていきたいと考えています。自分の存在が、保育士になりたい男性の夢を実現する助けになればと思います。



▲白数さん

鈴木ヘルスケアサービス株式会社

育児休業制度を導入し、女性が働き続けることができる環境の整備に力を入れています。

制度の導入には、アンケートなどで、職員の意見を積極的に取り入れ、仕事と家庭の両立をしやすい働きやすい職場づくりに努めています。

代表取締役 鈴木則成さん

制度を導入してからは「休んでもいいんだ」「お互い様」という意識が変わってきました。また、子どもと一緒に参加できる社内行事はとても好評です。



▲職員とその家族の皆さん

日本郵政株式会社 かんぽの宿 彦根

支配人などの管理職に女性を登用し、営業や企画といった分野への女性の職域拡大について、事業所全体で取り組んでいます。

育児休業の制度を充実させて、積極的な取得を呼びかけ、制度を利用しやすい雰囲気づくりに努めています。また、休業後の職場復帰にも手厚い支援を設けています。

支配人 後藤恵さん

私で本当に責任を全うできるのかと心配することもあります。部下から話しかけたり、相談したりしやすいような雰囲気づくりに努めています。



▲後藤さん

彦根市男女共同参画センター「ウイズ」をご利用ください

男女共同参画センターは、男女共同参画を学び、推進するための施設です。「共に一緒に」男女が同じラインに立ち、協力し合って問題解決に向かっていくという願いのもとに「ウイズ」と名付けられました。



根市男女共同参画センター
ウイズ

「ウイズ」の概要
場所 平田町670番地(福祉センターの南)
開館時間
▼月・水曜日 午前9時から午後6時まで
▼木・金・土曜日 午前9時から午後9時まで
FAX 24-335290、Eメール with_hikone@opoe.on.nag.jp

「ウイズで集う会」の皆さん



▶男の料理教室

「ウイズ」では、各種相談や(広報ひこね5月15日号10ページ参照)男女共同参画の視点にたった講座を開講し、市民の皆さんへの学習機会を提供しています。「ウイズさんかく塾」や「おとこ塾」など、年間を通してさまざまな講座があります。気軽にお越しください。

男女共同参画ひこねかがやきプランⅡ

彦根市では、平成23年3月に、「男女共同参画ひこねかがやきプランⅡ」を策定しました。

この計画では、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)やDV対策に力を入れています。また、性別にかかわらず、多様な生き方が認められ、一人ひとりが輝いて生きられるまちを目指し、さまざまな取組を行うこととしてます。その取組の一部をご紹介します。

社会や家庭での男女共同参画学習の推進

男女共同参画地域推進員による出前講座(さんかくミニ講座)、人権に関する研修会や子育て講座などの各種講座を行っています。

こうした講座で、男女の固定的な役割分担意識にとらわれない考え方ができるように学習の機会を提供しています。

男女共同参画に関する啓発・情報提供

広報ひこねやホームページへの記事掲載などによって、情報を提供しています。また、男女共同参画の広

報誌「かけはし」を作成し、市民のみなさんへお届けしています。ビデオやDVD、本の貸出も行っています。

審議会・委員会などの行政における意思決定機関での男女共同参画の推進

1人ひとりが持っている意見を反映するために、審議会などへの女性の積極的な参加を推進しています。



特集

男も女も みんなが 輝けるまちへ

「臨時福祉給付金」・「子育て世帯臨時特例給付金の概要」(その3)

申請受付は7月中旬から行う予定です

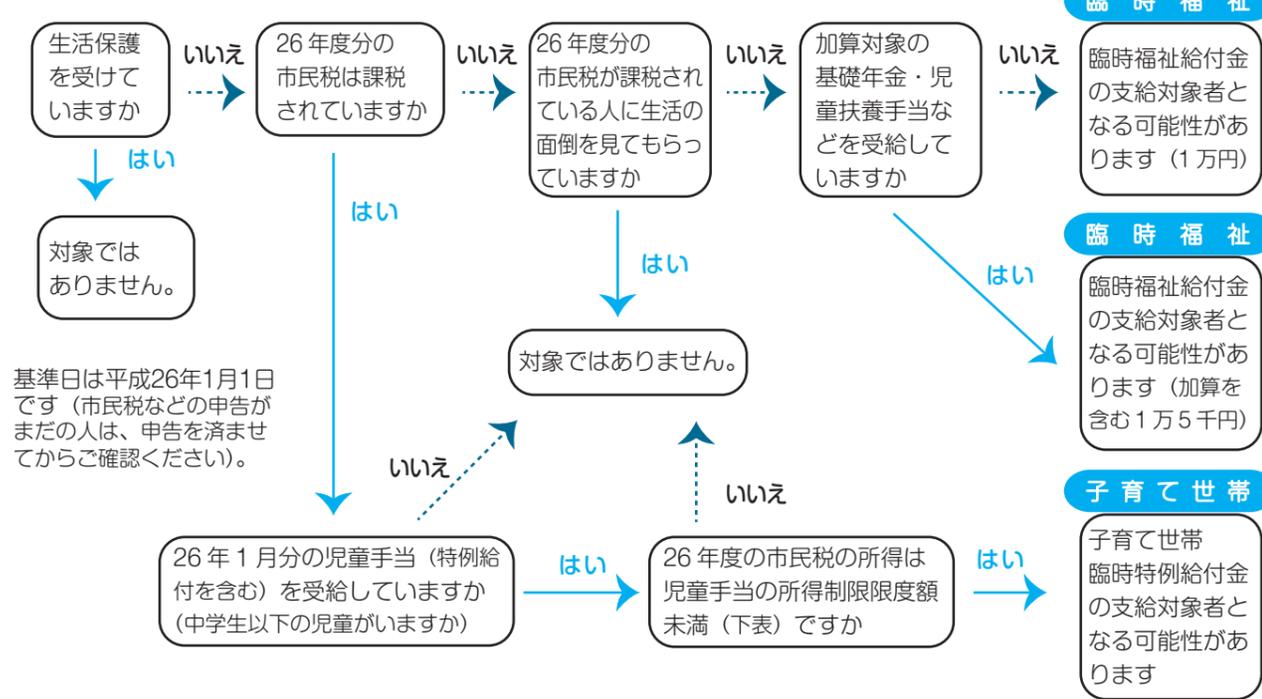
申請期間や、受付方法などが決まりました。広報ひこねや彦根市ホームページでお知らせします。

※臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金を、同時に受給することはできません。

問い合わせ先 臨給付金支給室 ☎ 22-1411 (内線 376)、FAX 22-1398

厚生労働省 2つの給付金専用ダイヤル ☎ 0570-037-192 (平日9:00~18:00)

対象者診断シート



基準日は平成26年1月1日です(市民税などの申告がまだの人は、申告を済ませてからご確認ください)。

児童手当の所得制限限度額

扶養親族の家族	所得制限限度額	収入額の目安
0人	622万円	833万3千円
1人	660万円	875万6千円
2人	698万円	917万8千円
3人	736万円	960万円
4人	774万円	1002万1千円
5人	812万円	1042万1千円

振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意を

自宅や職場などに市町村や厚生労働省の職員などを装った電話がかかってきたり、郵便が届いたりしたら、迷わず、お住まいの市町村や最寄りの警察署(または警察相談専用電話<#9110>)にご連絡ください。

美術品、骨とう品としての火縄銃などの古式銃や刀剣類は、「銃砲刀剣類所持等取締法」により登録することが義務づけられています。登録がされていない銃砲・刀剣類は、他人への譲渡はもちろん、所持することもできません。必ず登録してください。登録審査の日程は、次のとおりです。

日時と場所

- ▼6月12日(木) 大津合同庁舎(大津市松本一丁目7B会議室)
- ▼10月9日(木) 県立文化産業交流会館(米原市下多良二丁目 第2会議室)
- ▼平成27年2月12日(木) 大津合同庁舎7B会議室

※時間はいずれも午前10時~午後3時です。

登録希望者の持ち物

- ①銃砲刀剣類(現物)
- ②警察署発行の刀剣類発見届 出済証
- ③審査手数料(1件につき6,300円)または再交付手数料(1件につき3,500円)

問い合わせ先 県教育委員会 文化財保護課 ☎ 077-528-4956 FAX 077-528-4956

7月13日(日)滋賀県知事選挙

市選挙管理委員会事務局

投票日(7月13日(日))に仕事や外出などで都合が悪い人は、期日前投票をお願いします。



期日前投票所	日時
市役所1階ロビー ※	6月27日(金)~7月12日(土) 8:30~20:00
稲枝支所(田原町)	6月27日(金)~7月12日(土) 8:30~17:00
市立図書館(尾末町)	6月28日(土)、同29日(日) 8:30~18:00
ビバシティ彦根(竹ヶ鼻町) 2階研修室(ちびっこ広場横)	7月 5日(土)~同12日(土) 10:00~19:00

※6月28日(土)、同29日(日)は、イベントの開催のため42会議室(市役所4階)になります。

投票率アップを目指しています

今回の選挙では、初めてビバシティ彦根に期日前投票所を設けます。

また、6月28日(土)、同29日(日)は、市役所前でイベントが開催され、混雑が予想されます。このため、この2日間は、市立図書館でも期日前投票所を設けます。

問い合わせ先 市選挙管理委員会事務局 ☎ 30-6131 番、FAX 23-4551番

ごみの適切な出し方にご協力ください

草花や角材などの出し方

草花や、野菜の茎(トマトやトウモロコシ、植物のツル類)などは、土を払い「燃やすごみ」指定専用袋に入れて出してください。

角材は、太さ5cm、長さ60cm以下に、よじりは長さ60cm以下にして「燃やすごみ」指定専用袋に入れて出してください。

※特例として、枝分かれしている枝木で、指定専用袋が破れてしまう場合は、ひもで束ねて出すこともできます。この場合も枝木を太さ5cm、長さ60cm以下にしてください。

※太さ5cm、または長さ60cmを超える枝木や角材などは粗大ごみとして出してください。

一度に多量のごみが出る時は 引っ越しや草刈ったとき

など、家庭から多量のごみが出て、ごみ集積所がふれるおそれがあるときは、雨清掃センター(埋立ごみは中山投票場)に直接搬入するか、何回かに分けてごみ集積所に少量ずつ出してください。

搬入日時 平日の午前9時~午後0時15分、午後1時~同4時15分

直接搬入に関するお願い

- ▼搬入車で場内が混み合う場合があります。安全のため係員の指示に従ってください。
- ▼持ち込むごみは、事前に分別してから搬入してください。
- ▼搬入する重さによって有料になることがあります。
- ▼多量の埋立ごみは、中山投票場に搬入してください。
- ▼中山投票場には、軽自動車(軽トラックを含む)または、普通自動車での搬入をお願いします。この場合、事前に搬入許可書が必要です。5kgごとに40円の料金がかかります。搬入許可書は、雨清掃センター、雨生活環境課、支所、各出張所で発行しています。

問い合わせ先 雨清掃センター ☎ 22-2734番、FAX 24-7787番

福祉有償運送の登録にかかる申請のご案内

障害福祉課

NPO法人などが、営利を目的としない範囲で、外出時に支援が必要な要介護認定者や身体障害者などを車を使って、有償で移送することができます。

このサービス(福祉有償運送)を提供する場合には、道路運送法に基づき、運輸支局への登録が必要です。

登録には、彦根市福祉有償運送運営協議会の合意が必要です。福祉有償運送のサービスを行うとする団体は、期日までに必要書類を提出してください。

提出期限 6月27日(金) 午後5時15分

※今回の申請分は、7月下旬または8月上旬に開催予定の彦根市福祉有償運送運営協議会で審査されます。

その他 必要書類、様式など詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。

書類提出・問い合わせ先 彦根市福祉有償運送運営協議会事務局(雨障福祉課内) ☎ 27-9981番、FAX 26-1767番

「びわ湖の里」環境美化活動にご参加ください

■ 両生活環境課

市民の皆さんやボランティア、関係団体などの協力により、彦根市と滋賀県が清掃活動を実施します。

また、この活動は、よみうりテレビの「24時間テレビ37びわ湖プロジェクト2014」と協力して実施します。水と緑に恵まれた私たちのまち彦根の環境を守るための取組に、積極的なご参加をお願いします。

日時 6月22日(日) 午前9時30分～同11時(清掃活動は午前10時～同11時)

受付時間 午前9時～

■ 清掃場所

- ① 八坂湖岸
 - ② 八坂北湖岸
 - ③ 大藪浜
 - ④ 長曽根湖岸
 - ⑤ 馬場湖岸
 - ⑥ 旧港湾
 - ⑦ 犬上川河口
- 集合場所** 滋賀県立大学(八坂町)交流センター前広場

■ 注意事項

- ▼ 申し込みは不要です。
- ▼ 清掃活動がしやすい服装で、ご参加ください。
- ▼ タオルなどは各自でお持

福祉医療(乳幼児以外)

の更新申請

6月30日(月)までに
手続きを

現在の福祉医療費受給券(乳幼児以外)、重度心身障害老人等福祉助成券、または精神科通院医療費受給券は、8月1日(金)から新しいものになります。引き続き医療費の助成を受けるためには、更新の手続きが必要です。更新の流れを左図で示します。乳幼児で福祉医療費

受給券を受けている人は、今回の更新手続きは不要です。彦根市の医療費助成制度は、下表のとおりです。新たに該当すると思われる人はお問い合わせください。

問い合わせ先 両保険年金課 ☎ 30・6101番、FAX 22・1398番

更新の流れ

両保険年金課から6月初めに、手続きに必要な書類を郵送します

6月30日(月)までに更新申請書を提出してください

両保険年金課が所得などの審査を行います

引き続き8月1日以降も該当する人には、7月25日頃に受給券を郵送します

※更新申請書の提出がない場合は、新しい受給券などを受けていただくことができませんので、ご注意ください。
※審査の結果、前年所得が所得制限を超過した場合は、受給券などを利用することはできません。

下記の対象に該当される人は、医療費の助成が受けられる場合があります

区分	対象	申請に必要なもの
乳 幼 児 (未申請の人)	0歳児から小学校入学前(6歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日まで)の乳幼児	○健康保険証 ○印鑑
重度心身障害者 重度心身障害老人	身体障害者手帳(1～3級)の人 療育手帳(A1、A2)の人	○健康保険証 ○印鑑 ○身体障害者手帳または療育手帳
重度精神障害者 通院医療費助成	精神障害者保健福祉手帳(1級、2級)で、精神障害者通院医療費公費負担の適用を受けている人 ※精神障害治療にかかる通院医療のみ対象	○健康保険証 ○印鑑 ○精神障害者保健福祉手帳 ○自立支援医療受給者証 (精神通院医療)
ひとり親家庭	母子家庭・父子家庭で、18歳未満の児童(18歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日までの人)を扶養している母または父と児童	○健康保険証 ○印鑑 ○児童扶養手当認定通知書など
ひとり暮らし寡婦	かつて母子家庭の母に該当していた人で、ひとり暮らしの状態がおおむね1年以上継続しており、今後も継続すると見込まれる65歳未満の人	○健康保険証 ○印鑑 ○ひとり暮らし寡婦申立書など

老人福祉医療費受給券(白色のマル福)については別途お知らせします

- ▶ 彦根市の医療費助成制度には、所得制限があります。本人、配偶者、扶養義務者(保険の扶養義務者、税の扶養義務者、同一住所の最多所得者)の所得が把握できない場合は、前住所地などでの課税証明書(所得額の分かるもの)が必要です。
- ▶ 福祉医療の区分や本人・配偶者・扶養義務者の所得状況などにより、自己負担金が生じる場合があります。

ご注意ください!



▲昨年の環境美化活動

ちくどさい。
▼ 駐車場は、滋賀県立大学北側駐車場をご利用ください。
▼ 清掃場所までは、送迎バスを配車します。
▼ 雨天の場合、当日午前7時に実施の有無を決定します。

問い合わせ先 両生活環境課 ☎ 30・6116番、FAX 27・0395番

ご協力ください
経済センサスー基礎調査、
商業統計調査

■ 両企画課

総務省と経済産業省は、7月1日を調査期日として、平成26年経済センサスー基礎調

査と平成26年商業統計調査を全国一斉に実施します。

この調査は、全国すべての事業所および企業が対象です。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の立案、民間企業の経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く利用されます。

調査票は、6月末までにお届けしますので、7月1日以降に提出ください。

回答方法は、調査員に調査票を提出する方法のほかに、インターネットを使って回答することもできます。

※センサスー 全数調査の訳語で、全ての対象をのれなく調査することを意味します。

調査を装った不審な訪問者や電話、メールにご注意を

調査員は必ず調査員証を身に付けています。調査で金品を請求することはありませんので、不審に思ったときは、ご連絡ください。

問い合わせ先 両企画課 ☎ 30・6101番、FAX 22・1398番

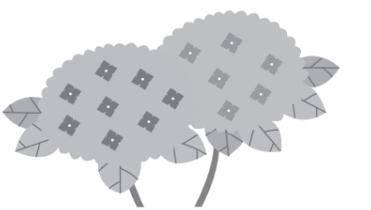
国民健康保険料・
介護保険料の決定通知書
を発送します

■ 両保険料課

6月13日(金)に、平成26年度の国民健康保険料、介護保険料の決定通知書および納付書を発送します。

国民健康保険料は世帯主に、介護保険料は各被保険者に送付します。いずれの保険料も、4月から平成27年3月までの保険料を、6月から平成27年3月の間に合計10回に分割して納付していただくこととなります(年金からの天引きの人は、年金が支給されるときに天引きされます)。

保険料は、事業を支える貴重な財源です。納付期限までに納めていただきますようお願いいたします。



意見公募手続制度結果
のお知らせ

**彦根市火災予防条例
の一部改正(素案)**

意見の件数 0件

問い合わせ先 両消防本部予防課
☎ 22-0332、FAX 22-9427

願います(口座振替による支払い、年金からの天引きによる支払いをしている人には、納付書は送付しませんので、通知書で金額をご確認ください)。

保険料率などは、彦根市ホームページや「いきいき健康ひろば」6月15日号に掲載しますのでご覧ください。

※後期高齢者医療保険料の通知書は7月に発送します。

問い合わせ先 両保険料課 ☎ 30・6145番、FAX 21・2220番

児童手当
現況届を提出しよう

児童手当

彦根市で児童手当を受給している人は、6月分以降の児童手当を受給していただくために、現況届の提出が必要です。

対象となる人には、6月上旬から中旬までの間に、現況届の申請用紙を送付します。

必要事項を書いて、**6月30日(木)**までに提出してください。ただし、公務員の人は勤務先での手続きとなります。

申請期限を過ぎても受け付けますが、その場合は手当の振り込みが遅れる可能性がありますので、ご了承ください。

単身赴任などの理由で子どもと別居している人や、平成26年1月2日以降に彦根市に転入した人は、必要な書類がほかにあります。詳しくは、送付する現況届の案内用紙をご覧ください。

注意 子育て世帯臨時特例給付金の申請とは異なります。子育て世帯臨時特例給付金の申請などは、決まりが異なります。

受付場所 彦根市役所、支所、各出張所
※郵送で提出する場合は、同封の返信用封筒をご利用ください。
問い合わせ先 彦根市役所 児童手当課 ☎30-6136番、FAX21-2220番

労働保険の年度更新
手続きは7月10日(木)まで

労働保険

労働保険(労災保険・雇用保険)の年度更新手続きは、平成25年度の確定保険料と平成26年度の概算保険料・一般拠出金(石綿健康被害救済法)を、自主的に申告・納付していただく重要な手続きです。

最寄りの金融機関、労働基準監督署、公共職業安定所、社会保険・労働保険徴収事務センター(年金事務所内)または滋賀労働局労働保険徴収室で早めに済ませてください。

※公共職業安定所、社会保険、労働保険徴収事務センターでは、労働保険料などの納付はできません。口座振替の事業所は、申告書を金融機関に提出することができませんので、滋賀労働局労働保険徴収室に郵送してください。

※平成26年度は、労災保険料および雇用保険料率の変更はありません。※県内各地で年度更新申告書の受付相談会を開催します。日程などはお問い合わせください。

問い合わせ先 滋賀労働局労働保険徴収室 ☎077-5506-6520番、彦根労働基準監督署 ☎22-0654番、滋賀労働局ホームページ <http://shiga-roudoukyoku.jstie.nhiv.go.jp/>

星空教室
梅雨入り前に星空案内

内容 初夏の夜空を探訪しませんか。子どもセンターで星空を案内します。
日時 6月6日(金) 午後7時30分～同9時30分 ※悪天候などの場合は、中止になりますので、午後4時までに開催の有無を確認してお越しください。
場所 子どもセンター(日夏町) **対象** 天文に興味のある人 **費用** 小学生以上1人300円 **問い合わせ先** 子どもセンター ☎28-3645番、FAX28-3646番 ※当日開始時間までに、直接子どもセンターにお越しください。

ホタルの観察会

内容 ホタルの生態等の説明を聞いた後、屋外でホタルを観察します。
日時 6月7日(土) 午後7時～同9時
場所 南地区公民館(甘呂町)、日夏町、※南地区公民館に集合してください。
定員 30人 **費用** 100円 ※小学生未満は無料 **申込期間** 6月2日(月)～同6日(金) **その他** 動きやすい服装でお越しください。天候により、屋外観察を中止することがあります。
申込・問い合わせ先 「快適環境づくりをすすめる会」事務局 (園生活環境課内) ☎30-6116番、FAX27-0395番

植物・昆虫採集と
標本作り体験教室

内容 植物や昆虫を採集して、それぞれの標本を作ります。
日時 6月21日(土) 午前9時～正午 ※午前8時30分までに市役所西口に集合してください。
場所 男鬼町 **定員** 40人 **費用** 100円
※小学生未満は無料 **申込期間** 6月2日(月)～同13日(金) **持ち物** 筆記用具、捕虫網、虫かご、古新聞、ダンボール2枚、油性ペン、自転車の荷ひも、剪定ばさみ、水筒、虫除けスプレー **その他** 虫に刺されにくい服装(長袖、長ズボンなど)でお越しください。集合場所からの移動手段として車を準備しますが、チャイルドシートがついていませんので、6歳未満の子どもが参加するときは自家用車で移動してください。
申込・問い合わせ先 「快適環境づくりをすすめる会」事務局 (園生活環境課内) ☎30-6116番、FAX27-0395番



ナターリヤの部屋

第1回 小さい頃からの夢だったから

話す、「どうして日本語を勉強しているの?」とよく聞かれます。その理由は「日本に来て生活をするのが、私の小さい頃からの夢だったから」です。

私は幼い頃から「ブラジルの反対側にある日本はどういうところだろう?」という思いを持っていました。15歳のとき、母から日本語学校を紹介してもらい、日本語を本格的に勉強し始めました。私がこんなにも長い間、日本語を勉強すると家族は思っていなかったでしょうね。日本語学校を卒業後、引き続き日本語を学び続け、ブラジル人に日本語を教えるようになりました。

今、私は子どもの頃の夢がかないました。これから、日本でどんな出会いや体験ができるのか、とても楽しみです。同時に、国際交流員として大きな責任を感じています。市民の皆さんの期待に添えるよう、がんばってまいります。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】
ナターリヤさんへの連絡先 ☎30-6113、FAX24-8577、Eメール kokusai@ma.city.hikone.shiga.jp

4月から国際交流員として勤務しています、ナターリヤ・アブレウです。彦根市に来て2か月近くたち、生活に少しずつ慣れてきています。

今月からこのコラムを通して、日本とブラジルの文化の違いや、私から見た日本、彦根についての感想などをお伝えします。市民の皆さんに関心を持ってもらえるようなテーマをいろいろ書いていきたいので、ご意見をいただければ幸いです。

今回は簡単に自己紹介をします。これまでにブラジルから彦根市に来た国際交流員は日系人でしたが、私は日系人ではありません。家族は日本語を全く話せませんし、日本人や日系人に接することもこれまで少なかったです。そのことを友人に

ウチの校風

市立学校紹介

彦根市立鳥居本中学校

所在地 鳥居本町788番地
創立 昭和22年
児童数 60人(平成26年4月)
教育目標 「自主的・創造的精神に満ち、未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成」

鳥居本中学校は、古い歴史と豊かな自然に恵まれています。生徒は多くの保護者や、地域の皆さんから支援を受けながら成長しています。

昭和50年度から続く伝統行事である「男鬼森林学習」では、地元の山林を活かした体験活動を行っています。この活動は生徒が郷土の自然を愛し、大切に思う心を持てるよう毎年取り組んでいます。

体育祭では、縦割り団活動を通して、学年の枠を超えた団結を図り、ふれ合いを深めています。

また、3月には3年生が今までの世話になった施設を訪問し、清掃活動などを行う「とりもともtime e(タイム ボランティア)」を実施しています。生徒は鳥居本駅、公民館や保育園などで、窓ふきやごみ拾いなど心を込めて掃除を行います。



▲男鬼森林学習



▲体育祭イベントの一つ「鳥中ソーラン」



▲とりもともtime ボランティア

問い合わせ先 園教育委員会学校教育課 ☎24-7973番、FAX23-9190番

再就職・就業支援
シニア対象「講習会」

＜内容＞左表のとおり ＜対象＞滋賀県在住で、講習に係る就業を希望し、ハローワークで求職登録をしている55歳以上の人 ＜申込・問い合わせ先＞公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会（〒520-0054 大津市逢坂1-1-1） ☎077-5255-4128 番、FAX 077-527-9490 番 ※近くのハローワークにある申込書に必要事項を書いて、FAX が郵送で申し込

んでください。「求職登録番号」を必ず記入してください。申込後、受講者選考面接にお越しください。

彦根を映画で盛り上げる会
「映画とわたし」映画作りの現場からみる輝くまち

＜内容＞お互いの人権を尊重し責任を分かち合う、女性も男性も暮らしやすい社会の実現を目指すため、映画作りの現場からのお話を聞き、一緒に考えます。 ＜日時＞6月21日（土）午前10時～正午 ＜場所＞圃

男女共同参画センター「ウィズ」（平田町） ＜対象＞市内に在住・在学・在勤の人 ＜費用＞300円 ＜申込開始日＞6月2日（月）～同20日（金）（先着順） ＜託児＞1人1回300円（0歳～就学前、要予約） ＜申込・問い合わせ先＞男女共同参画センター「ウィズ」 ☎FAX 24-3529 番

人権問題通信講座

＜内容＞在宅で人権問題について学習していただきます。毎月1冊のペースで送られて

① オフィスクリーニング技能講習 日程 6月16日（月）～同25日（水） 10:00～16:00 会場 滋賀ビル（大津市） 定員 20人 申込期限 6月4日（水） 必着 受講者選考面接日 6月9日（月） 10:00～ 受講者選考面接会場 公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会（大津市）
② フォークリフト技能講習 ※要普通自動車免許 日程 7月25日（金）～8月1日（金） 8:00～17:00 会場 クレフィール湖東（東近江市） 定員 20人 申込期限 7月4日（金） 必着 受講者選考面接日 7月8日（水） 10:00～ 受講者選考面接会場 クレフィール湖東
③ 介護員初任者研修（会場 龍谷大学） 日程 7月1日（火）～11月13日（木） 9:30～16:30 会場 龍谷大学（大津市） 定員 40人 申込期限 6月20日（金） 必着 受講者選考面接日 6月24日（水） 10:00～ 受講者選考面接会場 龍谷大学
④ 介護員初任者研修（会場 びわこ学院大学） 日程 7月22日（火）～11月13日（木） 9:00～16:00 会場 びわこ学院大学（東近江市） 定員 40人 申込期限 7月10日（水） 必着 受講者選考面接日 7月14日（月） 10:00～ 受講者選考面接会場 びわこ学院大学

くるテキストを読んだ後、同封の用紙に感想、意見などを書いて送付してください。折り返し、運営委員から返事が送付され意見交換をします。 ＜受講期間＞7月～平成27年1月 ＜対象＞市内に在住・在学・在勤の人 ＜定員＞70人程度（先着順） ＜費用＞無料 ＜申込期限＞6月20日（金） ＜申込・問い合わせ先＞圃教育委員会人権教育課（〒522-0001 尾末町1-38） ☎24-7976 番、FAX 23-9190 番 ※電話か、①住所②氏名③年代（20歳代、30歳代など）④電話番号を書いて、FAX がはがきで申し込んでください。

梅干しづくり体験

＜内容＞地域で採れた食材の加工を体験し、地産地消や伝統食を若い世代に伝えるため、梅干しづくり体験を2回コースで行います。 ＜日時＞①塩漬 6月28日（土）、②赤じそ漬 7月5日（土） ①・②いずれも午前10時～午後0時30分 ＜場所＞グリーンピアひこね（清崎町） ＜定員＞20組（先着順） ※初心者、親子の参加を歓迎します。 ＜申込期間＞6月2日（月）～同10日（火） ＜参加費＞1組2千円 ＜持ち物＞

エプロン・三角巾 ＜申込・問い合わせ先＞グリーンピアひこね ☎25-3909 番、FAX 25-3972 番 ※電話か①申込者氏名②住所③電話番号④参加人数（大人と子どもの内訳）を書いて、FAX で申し込んでください。

俳句入門講座

＜日時＞7月2日～11月19日の毎月第1・3水曜日（全10回） 午後1時30分～同3時30分 ＜場所＞俳遊館（本町一丁目） ＜対象＞20歳以上で俳句の初心者 ＜定員＞15人先着順 ＜講師＞寺村滋さん（元俳遊館長） ＜申込期間＞6月1日（日）～同20日（金） ＜費用＞無料 ＜申込・問い合わせ先＞俳遊館 ☎22-6849 番（受付時間は午前9時30分～午後5時、火曜日を除く）



彦根城博物館出張講座
あなたの街の歴史探訪

＜内容＞博物館学芸員が、古代から近代にかけての各地域の歴史を分かりやすく紹介します。 ＜日時・場所・定員＞左表のとおり ＜費用＞各回100円（資料代） ＜問い合わせ先＞彦根城博物館学芸史料課 ☎22-6100 番、FAX 22-65020 番

夏休み期間中の
放課後児童クラブ

＜対象＞働いているなどの理由で、昼間に保護者がいない、原則小学1～3年生 ※定員に余裕がある場合は小学4年生以上も対象になります。 ＜開設期間・時間＞7月22日（火）～8月27日（水）（日曜日、8月13日（水）～同16日（土）は休室） 午前8時30分～午後6時30分 ＜場所＞各放課後児童クラブ ※河瀬小学校は人権・福祉交流会館で開催 ＜費用＞月～金曜日の利用は1万円、月～土曜日の利用は1万2千円 ※いずれも小学生1人当たりの費用（学級費は含みません） ＜その他＞定員をすでに上回っているクラブは募集しません。募集の有無は、圃教育委員会生涯学習課が各放課後児童クラブにお問い合わせください。 ＜申込用紙配布・申込期間＞6月4日（水）～同18日（水） ＜申込＞

問い合わせ先＞圃教育委員会生涯学習課 ☎24-7974 番、FAX 23-9190 番 ※各放課後児童クラブにある「入会申込書」に必要事項を書いて、「就労証明書」などの必要書類を添えて、各放課後児童クラブに申し込んでください。

彦根市水道事業
評価委員会委員

＜内容＞水道事業の施策や事務事業の事業評価目標について、「施策が適正に実施されているか」「目標に対してどの程度達成しているか」などを公募市民を含む5人で評価・検討を行います。委員会では議論された意見は、「事業評価報告書」にとりまとめ、圃情報公開コーナー、彦根市ホームページなどで公表します。 ＜任期＞委嘱日～平成27年3月31日 ＜活動＞会議は年度内に5回程度（全て平日に実施） ＜申込期間＞6月2日（月）～同13日（金） ＜対象＞市内に在住・在勤の人（申込者多数の場合は選考） ＜申込・問い合わせ先＞圃上下水道総務課（〒522-0001 尾末町1-38） ☎22-8477 番、FAX 24-4054 番、Eメール jyogesui-somu@ma.city.hikone.shiga.

大藪浄水場出前講座
「水道水はどうやって
作るの？」

※①住所②氏名③年齢④電話番号⑤応募の動機を書いて、直接お持ちいただくか、郵送、FAX、Eメールで応募してください。様式は問いませんが、A4用紙1枚にまとめてください。

＜内容＞水道水ができるまでの

仕組みについて、実験等を交えながら分かりやすく説明します。 ＜日時＞随時 ＜場所＞各団体の活動場所 ＜対象＞学校、自治会、子ども会、老人会、婦人会、サークル等の団体 ＜費用＞無料 ＜問い合わせ先＞圃大藪浄水場 ☎22-3324 番、FAX 23-9097 番 ※電話か、①団体名②連絡先③実施希望日④実施場所⑤参加予定人数を書いて、FAX で申し込んでください。

日程	テーマ	場所	定員
7月 5日（土）	河瀬地区の歴史	河瀬地区公民館	60人
7月 19日（土）	鳥居本地区の歴史	鳥居本地区公民館	60人
8月 9日（土）	中地区の歴史	中地区公民館	60人
9月 6日（土）	西地区の歴史	西地区公民館	60人
9月 13日（土）	高宮地区の歴史	高宮地域文化センター	100人

◆時間 各回とも 10:00～11:30 ※申込不要（先着順）



市営住宅 入居者を募集します

- 内容 ①肥田団地 1戸の入居者（单身可）
②中敷団地 1戸の入居者（世帯）
③ブルーレイク八坂 1戸の入居者（世帯）
④和田西団地 1戸の入居者（ひとり親世帯）

申込書交付開始日 6月9日（月）
申込期間 6月16日（月）～同25日（水）

入居決定の時期 7月下旬頃
入居できる時期 8月上旬以降

その他 申し込みには条件があります。詳しくはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 圃建築住宅課 ☎30-6123、FAX 22-1398 ※圃建築住宅課（市役所2階）にある申込書に必要事項を書いて、本人または同居（同居予定を含む）の家族が直接、提出してください。

子どもフェスティバル
企画・運営メンバー



＜内容＞10月12日(日)に開催する「彦根市子どもフェスティバル」は、子どもが中心になってアイデアを出し合い、手作りで行うイベントです。この企画・運営を行う「ジュニアボランティア」と「子どもフェスティバル実行委員会委員」のメンバーを募集します。＜応募資格＞ジュニアボランティア市内の小学4年生～中学生で、月1～2回程度活動に出席できる人(当日のみの参加も可) ▼子どもフェスティバル実行委員会委員 月1回程度の会議に参加し、意欲を持って事業の企画・実施に取り組める人(原則として高校生以上) ＜費用＞無料 ＜申込期間＞6月2日(月)～同16日(月) ＜申込・問い合わせ先＞困子ども未来室 ☎28・1580番、FAX28・3646番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。

舟橋聖一 顕彰文学賞



故舟橋聖一さん(上の写真は、名作「花の生涯」で彦根の名を広く世に伝えたことから、昭和39年に名誉市民の称号が贈られました。舟橋さんが逝去された後、ご遺族からの寄付により基金を設置し、全国から募集した優れた文学作品に賞を贈っています。

第26回 青年文学賞

応募資格 昭和58年9月5日から平成8年9月6日まで生まれた人
募集作品 小説・随筆・戯曲・評論
※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞50万円、佳作(1人)には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞10万円をそれぞれ授与します。

応募資格 昭和58年9月5日から平成8年9月6日まで生まれた人
募集作品 小説・随筆・戯曲・評論
※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。

市職員を募集します

試験区分	人員	職務内容	受験資格	受付期間・試験日など
上級一般事務	11人程度	一般行政事務	昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人	受付期間 6月2日(月)～同20日(金)の8:30～17:15(土・日曜日は除く) ※郵送の場合は20日(金)の消印有効 試験日 7月27日(日) 受験申込書等の配布場所、受験の申し込み、問い合わせ先 困人事課(市役所4階) ☎30-6106 FAX22-1398 ※同一日程で試験を行いますので、受験する試験区分のみに申し込んでください。
経験者発達相談員	1人	発達診断、発達相談および療育に関する業務および関連する行政事務	次の要件をいずれも満たす人 ①昭和30年4月2日以降に生まれた人 ②臨床心理士または臨床発達心理士の資格を有する人(平成27年3月31日までに取得見込みを含む) ③発達診断、発達相談および療育に関する業務の経験が平成27年3月31日現在で3年以上ある人(平成27年3月31日までの勤務見込みを含む) ④新版K式発達検査やWISC-IV検査等が実施できる人	
言語聴覚士	1人	乳幼児および児童の言語検査や指導に関する業務および関連する行政事務	次の要件をいずれも満たす人 ①昭和54年4月2日以降に生まれた人 ②言語聴覚士の資格を有する人	
学芸員	1人	彦根城博物館の学芸員(主に日本近世史を中心とした歴史を担当)としての業務および関連する行政事務 ※ただし、彦根城博物館以外の部署へ異動する場合があります	次の要件をいずれも満たす人 ①昭和59年4月2日以降に生まれた人 ②学校教育法に基づく大学院修士課程または博士前期課程で日本史学を専攻し、修了した人(平成27年3月31日までに修了見込みの人を含む)で、古文書の解読技術を有する人 ③博物館法(昭和26年法律第285号)第5条第1項に定める学芸員の資格を有する人(平成27年3月31日までに取得見込みの人を含む)	

第29回 文学奨励賞

応募資格

近畿2府4県と福井、岐阜、三重の各県に在住・在学する小・中学生
近畿2府4県と福井、岐阜、三重、石川、富山、愛知、静岡の各県に在住・在学する高校生
募集作品 小学生の部 作文 中学生の部 紀行文・作文

賞

優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞50万円、佳作(1人)には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞10万円をそれぞれ授与します。

応募資格

近畿2府4県と福井、岐阜、三重の各県に在住・在学する小・中学生
近畿2府4県と福井、岐阜、三重、石川、富山、愛知、静岡の各県に在住・在学する高校生
募集作品 小学生の部 作文 中学生の部 紀行文・作文

第26回青年文学賞、第29回文学奨励賞 共通事項

※今までに第1席に入賞した各部(小・中学生、高校生)での応募はできません。
賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞として図書カード(小学生の部11席2万円、第2席1万円、第3席5千円、中学生の部11席3万円、第2席2万円、第3席1万円、高校生の部11席5万円、第2席3万円、第3席2万円相当)をそれぞれ授与します。
応募締切 9月5日(金)当日消印有効
※自作未発表のもの。ただし、平成23年4月1日以降に在籍している学校内の「文芸部誌」「生徒会誌」「学校新聞」「図書館報」などに発表された作品は応募できません。
応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名(本名)④フリガナ⑤住所⑥性別⑦年齢⑧生年月日⑨電話番号を書いた別紙(様式は問いません)を(1)つける(学生は、学校名と学年を書くこと)。(2)を(2)つけること

無料 結婚相談会 お気軽にお越し下さい

結婚をお考えの方、婚活でお悩みの方、この機会に是非お越し下さい。ご家族・親御様だけのご相談もお待ちしております。
※お一組様1時間程度です ※直接会場までお越し下さい ※予約不要

6/15 ひこね市文化プラザ 視聴覚室
6/29 米原市近江公民館 研修室 2-2

結婚相談 **mariesage**
株式会社マリエッセージ
〒521-1125彦根市稲枝町19-1
0749-43-4225
http://mariesage.com/

彦根で創業45年 塗装一筋・実績多数
夏の暑さと光熱費を軽減しませんか?

屋根外壁 遮熱塗装

耐久性 防水性 経済性
耐久年数15年以上 漏水と湿気を防ぐ 長期設計で割安

プロタイムズ彦根店 ☎0120-359-666
有限会社彦根塗装 FAX0749-23-9661
〒522-0043 彦根市小泉町1020 www.hikone-p.co.jp

※特に記載のないときは、事前申込みは不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
姉妹二人展 水彩画と絵手紙 「心の彩り展」	6月1日(日) ～7月29日(火) 8:20～17:30	高宮駅コミュニティー センター ギャラリー・ホール (高宮町)	花から感じる季節やにおい、温かさを表現しています。いつも魅力的な忘れられない絵にしたいと心を込めて描いた作品を展示します。 牧野さん ☎090-9281-3248
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 春の収穫祭	6月6日(金) 12:00～14:00	滋賀大 学生 協 前 広 場 (馬場一丁目)	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します。(小雨実施) 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
かすみ会創立記念祭	6月7日(土) 10:30～14:00	社会福祉法人かすみ会 かいぜ寮 (海瀬町)	地域住民との交流や、活動について知ってもらうことを目的に、ステージ発表、バザー、模擬店などを行います。 かすみ会創立記念祭実行委員会 ☎43-6111、 FAX43-4111
介護家族のついで 「ほっこり」	6月10日(火) 13:30～15:30	くすのきセンター 2階医療福祉推進ルーム (市立病院敷地内)	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽に参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
楽しい人形劇	6月14日(土) 14:00～	ふれあいの館 集 会 室 (八坂町)	パネルシアター、人形劇、紙芝居などを上演します。 対象:幼児、小学生 ※幼児は保護者の付き添いが必要 ☎ふれあいの館 ☎FAX25-4452
ひこねで朝市	6月15日(日) 8:00～12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedeaichi55@gmail.com
ひこねエコマーケット 「夢畑」	6月15日(日) 10:00～14:00	大手前公園 (金亀町)	「リユース・リサイクル品」の中から、欲しいもの、掘り出し物を見つけてください。 ※雨天中止 ☎生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395
福祉の職場 総合就職フェア	6月15日(日) 11:30～16:00	大津プリンスホテル (大津市におの浜4丁目)	対象:福祉の職場での就職を希望されている人または関心のある人 ※滋賀県内で職員採用予定のある福祉施設が一堂に集まります。施設職員から直接、情報収集する場を提供することで、就職活動を支援します。 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 介護・福祉人材センター ☎077-567-3925、FAX077-567-3928
彦根市精神障害者家族会 「集まろう会」	6月17日(火) 13:30～16:00	障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 ☎障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
元気21歩こう会	6月21日(土) 9:00～10:30 (集合9:00)	集 合 場 所 : 南 地 区 公 民 館 (甘呂町)	のどかな風景を楽しみながら歩きましょう。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(☎健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870

春の文化祭

主催 彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先 彦根市教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080
【6月、7月の行事】

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
写 友 レ ン ゲ 写 真 展	6月5日(休)～8日(日)	9:30～17:00(8日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね文化フェスタ2014【展示部門】	6月6日(金)～8日(日)	9:30～17:00	文化プラザ・メッセホール棟	無料
ひこね文化フェスタ2014【舞台部門】	6月8日(日)	12:30～16:30	文化プラザ・エコーホール	無料
青 湖 会 展	6月12日(休)～15日(日)	9:30～16:30(15日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
ひこね文化プラザ 松竹大歌舞夜公演「市川龜治部改め四代目市川猿之助・九代目市川中車襲名披露」	6月18日(休)	13:00～(12:30開場)・17:30～(17:00開場)	文化プラザ・グランドホール	有料
彦根城博物館 テーマ展「湖東焼への憧れ～近代に受け継がれた湖東焼～」	6月20日(日)～7月22日(火)	8:30～17:00(入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館	有料
か こ う 会 展	6月20日(日)～22日(火)	9:30～17:00(22日は16:30まで)	市民会館・ギャラリー	無料
淡海琴佑会 琴伝流大正琴淡海琴佑会発表会	6月22日(日)	13:30～16:00(開場13:00～)	文化プラザ・エコーホール	無料
グループ「鮎の会」2014 Group Eri展(洋画展)	6月26日(休)～29日(日)	9:00～17:00(26日は13:00～17:00、29日は16:30まで)	市民会館・ギャラリー	無料
みずほ文化センター 開館15周年記念 わたなべゆう 「初夏の音色コンサート」	6月29日(日)	14:00～(13:30開場)	みずほ文化センター多目的ホール	有料
彦根城博物館 彦根城表御殿 水無月狂言の集い	6月29日(日)	18:30～20:30(18:00開場)	彦 根 城 博 物 館・能 舞 台	有料
ひこね第九オーケストラ サマーコンサート	6月29日(日)	14:00～16:00(13:30開場)	文化プラザ・グランドホール	有料
彦根市民文芸作品 表彰式および部門別研修会	7月5日(土)	13:00～16:00	文化プラザ・エコーホールほか	無料



▲サッカーロボット対決 第3回ひこねにゃんカップの様子

科学教育の充実
彦根市サイエンスプロジェクト
子どもたちの科学への好奇心や探究心を引き出し、ものづくりの楽しさを体験するとともに、国際科学技

圏域で取り組む地域人材の育成

人材育成部会では、次代を担う子どもたちが、確かな学力や豊かな心を身に付け、地域社会に貢献できるような人材の育成を推進します。次の3つの柱ごとに、主な事業を紹介し

術コンテストを通して科学で世界にチャレンジできる機会を提供するために、自律型のロボットとパソコンを用いた「自律型サッカーロボット研究室」、ペットボトルロケットの製作や放射線測定などの実験を行う「子ども科学教室」などを開催しています。

問い合わせ先 彦根市教育委員会生涯学習課 ☎24-7974番、FAX23-9190番

天文講座などの開催
子どもセンターには、屈折式200mm口径の望遠鏡のほかに、小型望遠鏡などが設置されています。同センターでは、今年もこの望遠鏡を使った様々な天文講座を企画しています。

問い合わせ先 子どもセンター ☎28-3645番、FAX28-3646番

国際教育の充実
国際化に対応できる人材を育成するため、これまでから各市町で取り組んでいる児童・生徒の海外派遣や姉妹都市交流を継続して行っています。

国際教育の充実
国際化に対応できる人材を育成するため、これまでから各市町で取り組んでいる児童・生徒の海外派遣や姉妹都市交流を継続して行っています。

国際理解教育の推進
国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員としてともに生きていく「多文化共生社会」をつくるため、国際理解教育を進めています。

小・中学校などに講師を派遣し、他の文化や遊びの紹介、疑似体験など参加型の学習会を開催しています。また、指導者の養成や教材開発なども行っています。

問い合わせ先 彦根市教育委員会生涯学習課 ☎30-6113番、FAX24-8577番



6113番、FAX24-8577番

..... (廣 告 欄)

総合住宅リフォーム
住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外装 塗装 月々 **5,000円**～ (ローン有)

(株)三共 [本社] 彦根市和田町41-11 [支店] 近江八幡市十王町339-6-102

☎ **0120-272-852** 株式会社三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

無料相談会開催中
6月19日木曜日午後1時から
要予約お電話お待ちしております

TKC全国会 大辻税理士法人
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】 滋賀県彦根市平田町410-6
TEL 0749-23-6432(直通)
E-mail info@ootuji.com
http://www.ootuji-souzoku-support.com

【開催中】～6月17日(火)
テーマ展「**雅な舞** ー井伊家伝来の舞楽装束ー」

6月20日(金)～7月22日(火)
テーマ展「**湖東焼への憧憬** ー湖東焼と近現代のやきものー」



▲湖東焼 羅漢雲鶴文茶碗

江戸時代に産声を上げ、数々の優品で知られる湖東焼は、短期間で廃業を迎え、幻のやきものとも呼ばれています。本展では、藩窯期(はんようき)の湖東焼から、それを慕って産み出された近代の湖東焼まで、さまざまな湖東焼を紹介しします。

ギャラリートーク「湖東焼への憧憬ー湖東焼と近現代のやきものー」

6月21日(土) 14:00～15:00

解説：彦根城博物館学芸員

※事前申し込みは不要です。当日、当館展示室1にお集まりください。

観覧料が必要です

常設展示の名品

「ほんもの」の出会い

ー常設展示の名品ー

常設展示「「ほんもの」との出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に、80点余りを展示しています。

6月20日(金)～8月26日(火)

脇指 銘 長曾祢興里入道 虎徹



井伊家13代の直弼(なおすけ) 所用の1口(ふり)。黒く引き締まった地鉄(じかね)に、ゆるやかな曲線を描く刃文(はもん)が白く冴(さ)え、鋭さと美しさを兼ね備えています。作者の虎徹(こてつ)(虎徹)は、江戸時代前期に活躍した代表的な刀工の1人。

※6月17日(火)～19日(休)は、展示替えのため一部閉室しています。

文化プラザだより

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)
インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

注目のイベント

8月10日(日) 15:00～ グランドホール
劇団四季ファミリーミュージカル
「ふたりのロッセ」



楽しくって優しくってちょっぴりハラハラ、ユーモアいっぱいのミュージカル。離ればなれに育った姉妹、ロッセとルイーゼ。二人の女の子の冒険物語。

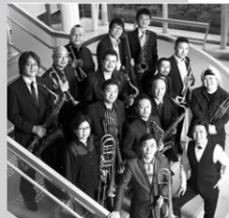
指定 S席 大人4,500円(友の会4,000円)
子ども3,000円(友の会2,700円)
発売中 A席 大人3,500円(友の会3,000円)
子ども2,000円(友の会1,800円)

9月14日(日) 16:00～(開演時刻変更) グランドホール
小曾根真コンサート featuring No Name Horses

世界のジャズピアニスト小曾根真率いるスーパーバンド No Name Horses 結成10周年ツアー。エンターテイナー精神あふれるステージをお楽しみください。

指定 一般6,000円 【発売中】
友の会5,400円

※未就学児入場不可



【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

ひこね市文化プラザ 友の会会員募集中! 詳しくは☎26-8601へ

6月の休館日 2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

6月18日(水) グランドホール
13:00～(12:30開場) / 17:30～(17:00開場)

市川亀治郎改め四代目市川猿之助
九代目市川中車 襲名披露

■演目 「太閤三番叟」、「口上」、「一本刀土俵入」
指定 一等席7,000円 二等席5,000円 三等席3,000円【発売中】

6月19日(木) 14:00～(13:00開場)
グランドホール

綾小路きみまろ 爆笑ステージ 2014
指定 S席5,500円 A席5,000円【発売中】
※18歳未満入場不可

6月29日(日) 15:00～(14:30開場) メッセホール
小林顕作の読み聞かせ

NHK「みいつけた」人気コーナー「よんだ?」のオフロスキーこと小林顕作による絵本の読み聞かせ。親子、ご家族でお楽しみください。
自由 大人2,000円 子ども(3歳～小学生)1,000円【発売中】
※どなたでもご参加いただけます。

9月12日(金) 19:00～ グランドホール
日医I presents

葉加瀬太郎 Best Acoustic Tour “エトピリカ” supported by Iwatani

指定 一般7,560円 [6/21 (土)発売開始]
友の会7,400円 [6/14 (土)発売開始]
※1人4枚まで
※一般発売初日は座席指定不可
※未就学児入場不可



チケット発売情報

名所絵 ーどこを選ぶかー

今回紹介する作品は、右隻に松島、左隻に天橋立の景を描いた屏風です。松島、天橋立と来れば、これに、厳島を加えて「日本三景」として知られた三名所であることが思い浮かびます。いずれの地も、風光明媚な名所ですが、三所がセットとして考えられるようになったのはそれほど古くはなく、江戸時代に入ってからのことです。寛永20年(1643)、幕府の儒官として有名な林鷲峯(りゅうほう)が著した「日本国事跡考」において、この三所を「三処奇観」と称しているのが、現在確認されている最古の記録です。では、それ以降、三景をまとめて描いた作品が数多く作られたかと言えは、意外とそうでもなかったようです。浮世絵版画ではしばしば採り上げられるようになりましたが、それでもその多くは、たぐさんの揃物のシリーズの一部として描かれる例が多く、単独で三景として扱ったものはそれほどなかったようです。では、屏風と日本三景の関係はど

うでしょう。屏風は一般に、画面が左右隻の二画面しかないために、三景を入れ込むのは難しく、一つの景を二画面に分けて描くか、二つの景を左右に分けて描くかの主に二つの選択肢しかありません。江戸時代に描かれた二景の作例を見てみると、



識は強くなかったのではないかと思われ、屏風の画面も、日本三景のうち二景を選択したというよりは、多くの名所の中から二つを選び出したと見るのが自然でしょう。そもそも、古くは、名所は和歌と絵と密接な関係にありました。和歌に詠み込まれた地は、歌枕としてのイメージが定着し、それが絵の画題となったのです。例えば、天橋立は、平安時代に詠まれた大江山(おほえ) いく野の道の遠ければ まだふみもみず 天の橋立 という和歌でよく知られています。実は、日本三景のうち、古くから

の歌枕は松島と天橋立の二つで、厳島は山岳信仰で神聖視されてはいたものの、歌枕としての性格は薄い地でした。つまり、日本三景とは、もともとの性格の異なる景がまとめられたものなのです。見方を変えれば、日本三景という概念が生まれた江戸時代前期は、和歌と名所の密接なつながりが弱まった時代であったとも言えます。街道の整備が進むと、街道筋の風景を描いた名所も画題として加わり、名所絵の概念は随分広がりを見せました。本屏風に立ち返ってみましょう。制作されたのは江戸時代後期であり、筆致もその時代の特徴がよく表れています。しかし、画題に松島と天橋立という古くからの歌枕を選んだということが、古典的な絵と見ることができるとは、(彦根城博物館学芸員 高木文恵)

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ





「危険物 読みはまっすぐ ゼロ災害」

危険物安全週間

6/8(日)〜14(土)

6月の第2週は「危険物安全週間」です。広く市民の皆さんに危険物に関する知識と理解を深めていただくため、全国一斉に啓発活動が実施されます。

危険物ってなに?

危険物は、ガソリン、灯油、軽油などの燃料類だけでなく、塗料、ヘアースプレー、マニキュア、除光液、殺虫剤などに幅広く利用され、私たちの生活になくてはならないものとなっております。

しかし、取り扱いや保管方法を誤ると多くの生命や財産が失われるおそれがあり、思わぬ災害に発展することがありますので、取扱量にかかわらず、特に注意が必要です。私たちの身近にある物でも、危険物を



殺虫剤の取り扱いに注意

セルフ式ガソリンスタンド

消費者が自分で給油する方式のガソリンスタンドが増えています。自動車に給油するために危険物を取り扱う人も増えていることを意味します。ガソリンは、静電気による火花でも容易に火が点くおそれがあり、自動車の給油口を開けたときなどに、体に帯電した静電気の放電により、ガソリンの蒸気に火が点いて火災になることがあります。特に次のことに注意してください。

- ① 給油の前には必ずエンジンを切り、サイドブレーキをしっかりかける。
- ② 給油しようとする車の燃料がガソリンか軽油かを確認し、適切な油種を指定する。
- ③ 必ず「静電気除去シート」に触れてから、給油キャップを開ける。
- ④ 給油ノズルを止まるところまで確実に差し込んだ後、レバーを握り、自動的に給油が止まったら、それ以上の給油はしない。

▼乗用車への給油



給油後は、給油キャップを確実に締める。

そのほか、ガソリンをポリ容器に入れることは消防法令により禁止されています。

また、セルフ式ガソリンスタンドでは、消防法令に適合した容器であっても、利用者自らが容器に詰め替えて購入することはできませんので注意が必要です。

ガソリン携行缶

ガソリンの一時貯蔵等に使用する携行缶は、必ず消防法令に適合したものを使用してください。夏季はもちろん、それ以外の時期でも直射日光の当たる

知らないメールにご用心

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします

携帯電話に、知らないアドレスから頻りにメールが届くので、1通開いたところ、「退会手続きが完了していないので、利用料金が発生している。退会を希望する場合は手続きをするように」という内容だった。急いで「退会メール」ボタンを押して指示に従い送信を終えた。その後、「退会処理ができていない。退会料5万円を支払うように」という内容のメールが届き、「支払わなければ裁判をする」、「自宅に押しかけて差し押さえる」、「あなたは自分の置かれている状況が理解できていない、早く電話で連絡をしてくるように」などと書かれていたので驚いた。これまで迷惑メールは無視していたが、今回はちよつと心配になった。出会い系サイトに登録した覚えはないがどうしたらよいだろうか。

今回の事例では、契約が有効に成立しているとは言えません。請求をされても安易に支払うことはやめましょう。

「退会メール」ボタンを押したことで、相手にメールアドレスの存在を知られてしまったことが問題です。何度もしつこく請求メールが届き、法律用語を持ち出されても、文に惑わされることなく、落ち着いて、メールアドレスの変更などで対処しましょう。

もつながらるようになり、多くの人が利用できる便利な道具になりました。各家庭でもWi-Fi（無線でネットに接続）の利用できる環境が整い、街中に無料のWi-Fiスポットができています。無料の通話アプリなど、マーケットにはたくさんアプリが用意されていますが、これらをダウンロードして利用する時に「電話帳にアクセスする」という表示がある場合は、注意が必要です。携帯電話に登録をしている自分自身、あるいは大切な友達の個人情報流出しないように気をつけて利用しましょう。困った時は相談窓口にご相談ください。

彦根市消費生活相談窓口 ☎ 30-6144 (9:00~12:00, 13:00~16:15)
消費者ホットライン ☎ 0570-064-370 (9:00~16:00)
警察 (警察相談専用電話) ☎ #9110

話題のひろば



議会報告会を初開催
ご参加、ありがとうございました

市民に開かれた議会をめざす試みとして、4月22日から26日にかけて、市内4会場で市議会議員による議会報告会が行われ、約100人の市民の皆さんにご参加いただきました。平成26年3月定例会で議決された新年度予算の概要や、議論の経過を中心に報告が行われました。その後、議員が参加者からの質問に答える形で、各会場で活発な意見のやりとりがありました。市議会では、今後も議会報告会を通じて、市民の皆さんの多様な意見を伺い、情報の共有を進めていきます。



甲種防火管理
新規講習 (前期)

日時 7月16日(水)、同17日(木)
9:00~16:00
場所 市消防本部 (西今町)
定員 72人 (先着順、市消防本部管内在住者を優先)

受講料 5,240円
(テキスト代を含む)

申込期間 6月16日(月)~同20日(金)
8:30~17:15

申込・問い合わせ先
市消防本部予防課
☎22-0332、
FAX 22-9427



場所や高温の場所に置くことはたいへん危険です。ガソリンや燃えやすい蒸気が大量に噴き出す可能性があるため、日陰で風通しのよい場所に置くこと等を徹底する必要があります。

ただし、直射日光や発電機の排気口等により携行缶が温められている場合は、蓋の開放はもちろん、エア抜きも絶対に行わないでください。この場合は、直ちに携行缶を周囲に火気や人のいない日陰の風通しのよい場所に移動させ、ガソリン温度が常温度になるまで、長時間おいた後、周囲の安全確認後、ゆっくりエア抜きをすることが必要です。

使用後は、携行缶の蓋やエア抜きを確実に締めることも重要です。長期間または不必要に、携行缶にガソリンを入れたまま保管することは極力控えてください。



健康だより

すくすく ベイビー

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870



若林律希ちゃん
(大敷町)



福田 廉ちゃん
(高宮町)



西山 結菜ちゃん
(後三条町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

乳がん・子宮頸がん検診(医療機関検診)

がん検診をワンコイン(500円)で受けることができますようになりました

乳がん検診

対象 市内に住民登録を有する40歳以上の人(平成27年3月31日現在)
受付期限 平成27年2月27日(金)
検診項目
◆40～49歳 問診、視触診、マンモグラフィ(2方向)
◆50歳以上 問診、視触診、マンモグラフィ(1方向)
受診方法 検診料(500円)を持って、健康推進課、市民課、支所、各出張所の窓口で事前に申し込み、受診券を受け取ってください。医療機関に予約後、受診券を持って受診してください。

医療機関	電話番号	予約
彦根市立病院 健診センター(八坂町)	☎22-6058	要
豊郷病院(犬上郡豊郷町)	☎35-3001	
KKCウエルネスひこね健診クリニック(古沢町)	☎050-3541-2265	

子宮頸がん検診

対象 市内に住民登録を有する20歳以上の人(平成27年3月31日現在)
受付期限 平成27年3月31日(火)
受診方法 検診料(500円)を持って、直接医療機関で受診してください。

医療機関(彦根市内)	電話番号	予約
足立レディースクリニック(佐和町)	☎22-2155	不要
神野レディースクリニック(中央町)	☎22-6216	
神野レディースクリニック アリス(八坂町)	☎29-9025	
神野レディースクリニック ソフィア(川瀬馬場町)	☎25-5566	
はやし婦人クリニック(竹ヶ鼻町)	☎26-0528	
彦根市立病院(八坂町)	☎22-6050	要
山下医院(長曾根町)	☎24-5290	
彦根中央病院(西今町)	☎23-1211	
KKCウエルネスひこね健診クリニック(古沢町)	☎050-3541-2265	

※子宮頸がん検診は、上の表以外にも滋賀県内の産婦人科医療機関で受診できます。詳しくは、健康推進課にお問い合わせいただくか彦根市ホームページをご覧ください。

乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。集団検診を含めて、平成25年4月1日から平成26年3月31日の間に彦根市の乳がん・子宮頸がん検診を受けた人は、今年度受診できません(ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます)。

次の人は、

- 検診料が無料となります
- ①検診当日、70歳以上の人
- ②一定の障害のある65～69歳の後期高齢者医療の被保険者
- ③生活保護による被保護世帯の人
- ④市県民税非課税世帯の人(検診当日に健康診査受診料免除票が必要です。健康診査受診料免除票をお持ちでない人は、検診の1週間前までに印鑑をお持ちのうえ、健康推進課の窓口で申請してください。申請用紙は彦根市ホームページからダウンロードできます) ※受診後に、検診料の減免はできません。

次の人は、

- 彦根市の検診は受診できません
- 乳がん・子宮頸がん
 - 妊娠中の人、妊娠の疑いのある人
- 乳がん
 - ペースメーカーを入れている人、豊胸手術、形成手術、水頭症手術をした人、授乳中の人
- 子宮頸がん
 - 生理中の人、子宮を全摘出した人
- ※しこりや痛み、出血などの自覚症状のある人、乳房や婦人科の病気で治療中、経過観察中の人などは、直接医療機関にご相談ください。

健康推進課(八坂町 彦根市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

市立病院 糖尿病教室(前期)

糖尿病について理解を深め、治療効果や予防意識を高めましょう。無料で受けられる血糖値測定コーナーもあります。

内容 「目・足・腎臓を守る食事～夏の食べ物編～」ほか
講師 管理栄養士、皮膚・排泄ケア認定看護師、内科医師、理学療法士
日時 6月13日(金) 13:30～16:30
場所 市立病院3階 講堂
参加費 無料
問い合わせ先 市立病院外来1ブロック☎22-6050(内線1302)(月～金曜日13:00～17:00)
※申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

健康だより



脳にいいこと始めましょう!

～脳の健康教室 事前説明会～

簡単な読み・書き・計算で、脳の活性化を目指す「脳の健康教室」を開講します。教室の開講に先立ち、説明会を開催しますのでお気軽にご参加ください。

内容 脳の健康を保つ秘訣、学習方法の体験など
日時 6月18日(水) 9:30～11:15
場所 福社センター(平田町)別館2階 集団健診室
対象 市内在住の65歳以上の人
定員 40人(先着順)
申込期限 6月16日(月)
申込・問い合わせ先 健康推進課
※脳の健康教室の申込受付は、説明会当日に行います(希望者多数の場合は、抽選(定員32人)になりますのでご了承ください)。
※教室開講日は、7月9日～12月24日の毎週水曜日です。

第19回 捨てればごみ 生かせば資源

不要になって捨ててしまふものは、地球の限りある資源から作られたものです。「捨てればごみ 生かせば資源」をモットーに、ごみを出すときは、もう一度リサイクルできないか考えてみましょう。

無理なくできることを楽しみながら進めることがコツです。今回は無理なく簡単にできるごみの減らし方を紹介します。

かまぼこ板もひと工夫
かまぼこ板は厚い板を使っているの、横に2枚つけると鍋敷きに利用できます。また、絵の具などで色をつけると、子どものおもちゃとして遊べます。

お茶がらやコーヒーかすを脱臭剤に
お茶がらやコーヒー豆のかすを広げて乾燥させると、脱臭剤として使用できます。ストッキングやお茶パックなどに入れて下駄箱やごみ箱に入れると重宝します。靴下やセーター類は、クッションの中綿に着なくなったセーターや、使わない靴下は、捨てずにクッションの中に入れてみましょう。中綿代わりになります。

「リサイクル活動推進事業奨励金」
家庭で出る、新聞・雑誌・段ボール類・紙パック・繊維類は集団回収に出しましょう。

彦根市では、ごみの減量と資源化のために資源回収を行う団体(子ども会・自治会・PTA・老人会など)に回収量に応じてリサイクル活動推進事業奨励金を交付しています。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 生活環境課 ☎30-6116番、FAX 27-0395番

子育てホットライン

育児の不安や悩み、予防接種の相談など、お気軽にご連絡ください。

26-0192

月～金曜日(祝日を除く)
8:30～17:15

KKCウエルネス ひこね健診クリニック

☎050-3541-2265

彦根市国保人間ドック契約機関

彦根駅 東口すぐ 完全予約制 土・日 受診可能

ひこね文化フェスタ 2014

彦根文化連盟に加盟する文化団体が、一堂に会して活動を展示・発表します。彦根ならではの文化・芸術をご鑑賞ください。

問い合わせ先 団教育委員会文化振興室 ☎ 23-7810、FAX21-3080

入場無料
(呈茶は有料)

【展示部門】

日時 6月6日(金)～同8日(日) 9:30～17:00
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)メッセホール棟
展示団体 彦根山草会、彦根花道協会、悠弘流押し絵、彦根美術工芸協会、深雪アートフラワー、彦根文芸協会、ひこね演劇鑑賞会、彦根きりえ研究会、押花の会、一期一会の会、彦根洋画協会、みずえの会、彦根書友会、東海総合美術家連盟彦根支部、彦根写真連盟

*彦根茶道協会による呈茶席(6月6日(金)～同8日(日) 10:00～16:00、有料 2階和室研修室)もあります。

【舞台部門】

日時 6月8日(日) 12:30～16:30
場所 ひこね市文化プラザ エコーホール
出演団体 琴伝流大正琴淡海琴佑会、箏曲宮城会藤野社、筑前琵琶彦根旭城会、正派若柳流湖粹会、彦根日本舞踊グループ、詩吟朗詠錦城会彦根支部、ウエンスダンスサークル、都流彦根九重会



2014 ひこねお城大使

決定!



吉崎 希さん (写真右 大藪町) 「生粋の彦根っ子」である私がかこまで育ったのは、何よりこの街と人々のおかげです。この1年、感謝の気持ちを忘れず、精一杯務めたいと思います。

宮川 知子さん (同中央 日夏町) この1年間を通して、たくさん学び、観光客の方ももちろん、彦根市民の方々にもっと彦根の魅力を知っていただけるよう笑顔で活動していきたいです。

小山 里奈さん (同左 安清東町) 大好きな彦根を1人でも多くの方に知ってもらうために、自分自身が彦根のことを再認識し、また、再発見して彦根の魅力をお伝えしていきたいです。

3人には、これから1年間、彦根を代表して、他市との交流事業や彦根城フェスをはじめとする各種行事、また観光キャンペーンなどで活躍していただきます。

城南保育園

保育士 杉原昭良さん



「保育」という言葉が示すように、かつては保育所といえば働いているのはほとんど女性ばかりでした。今でも女性が多い職場なので、着替えやトイレなど少数者として気を遣うこともありますが、同じ職場で働く者どうし、人との付き合いですので、お互いの心をくみることが大切だと思っています。

最近あまり男、女ということを意識しないようになりました。自分のしたい仕事ができているので、とても幸せです。

表紙の写真

人口と世帯数

平成26年5月1日現在

人口	112,606人 (+9)
男	55,607人 (+17)
女	56,999人 (-8)
世帯数	45,179世帯 (+62)

()内は前月との比較